

# 一般質問

～13人の議員が市政を問う～

※ 一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P 9 平方 嗣世 議員

- 渋川市再生について
- 合併10年以降の新市建設計画について

P 9 須田 勝 議員

- 渋川再生で市民のしあわせを
- 家族再生 (1)婚活支援 (2)終活支援
  - 敷島駅前再生
  - 棚下不動再生

P 10 安カ川 信之 議員

- 社会変化に対応できる庁内組織機構改革について
- 命と暮らしを守る政策とは

P 10 星野 安久 議員

- 行政事務の合理化と市民対応
- 市民要望の実現に向けて
- 私有地の寄附について

P 11 山崎 正男 議員

- 市道・農道・林道の管理について
- 西群馬病院跡地の今後の利活用について

P 11 加藤 幸子 議員

- 渋川市の介護保険制度への取り組みについて
- 保育料の完全無料化について
- 学校施設の整備について
- 高齢者の足の確保について

P 12 細谷 浩 議員

- これからの渋川市について
- 農業振興
  - にぎわい創出

P 12 山崎 雄平 議員

- 旧町村役場の庁舎について
- 人口減少社会に対する市の取り組みは

P 13 池田 祐輔 議員

- 本市のシティプロモーションについて
- 南部地域振興に係るもろもろの計画について

P 13 篠田 徳壽 議員

- 高渋バイパス開通に伴う地域対応について
- 公共施設の統廃合による空き施設の活用について

P 14 角田 喜和 議員

- 学校給食問題について
- 生活保護及び教育扶助について
- 国民健康保険の今後とさらなる医療費無料化の拡大について
- 環境問題について

P 14 今成 信司 議員

- 職員の管理・指導・教育を含む市運営全般について
- 渋川市の遺跡群について

P 15 山内 崇仁 議員

- 福祉サービスの向上について
- 今後のまちづくりについて
- 公共施設のあり方について

一般質問の詳しい内容は会議録またはインターネット録画配信をご覧ください。

渋川市議会ホームページからご覧いただけます。

# 一般質問

**総務部長** 定員管理適正化計画に基づく人件費の抑制や歳入身の丈に合った予算編成など、引き続き、効果的な取り組みを検討し、健全な財政運営に努めます。

**吾妻川橋りよう建設**

**質問** 小野子・祖母島間の橋りよう建設は、市とエコ小野上処分場地元協議会及び合併協議会との約束である。今後の取り扱いはい。



災害時、迂回路として一番評価が高い吾妻川橋りよう②

**企画部長** 人口の自然動態及び社会動態にはさまざまな要因が想定され、優先順位をつけるのは難しいところです。住みやすいまちづくりに取り組み、市民満足度を向上させることにより、人口の減少幅を少なくできると考えています。

**行財政改革**

**質問** 旧渋川総合病院の市債の繰上返済は次世代の負担軽減になる。厳しい財政状況の下、行財政改革の具体策はあるか。

**企画部長** 橋りようの整備については、これまでに実施してきた調査の結果に基づき、市の財政状況や交通の流れ等を十分に考慮しながら、引き続き検討していきます。

**石碑管理**

**質問** 土地改良等の新しい石碑や管理者がいない古い石碑。これらは「後世への伝達」の碑である。市で管理すべきと思うが考えは。

**教育部長** 石碑・石造物は地域の歴史や思いを刻む記念物です。地域の人たちが守り継ぐことが基本であることを周知していきます。

**保健福祉部長** 地域に結婚対策協議員を置く予定はありませんが、今後も結婚支援策を研究します。

**終活支援**

**質問** 免許返納する高齢者の足の確保のため、住民タクシー制度を。実証調査事業を来年度実施し、公共交通機関等と連携した効果的かつ効率的な手段を調査検討します。



棚下不動と滝

**企画部長** 本市の最重要課題である人口減少対策と併せて、新たな組織の必要性を検討します。

**保健福祉部長** 地域に結婚対策協議員を置く予定はありませんが、今後も結婚支援策を研究します。

**終活支援**

**質問** 婚活支援強化のため、結婚対策課と結婚対策協議員の設置を。

**企画部長** 本市の最重要課題である人口減少対策と併せて、新たな組織の必要性を検討します。

**婚活支援**

**質問** 婚活支援強化のため、結婚対策課と結婚対策協議員の設置を。

**商工観光部長** 敷島駅周辺は地区の拠点であり振興は重要です。実施できる方策を研究します。

**棚下不動再生**

**質問** 日本の滝百選「雄滝」の下の不動尊の参道が大震災で崩落したまま。後世に残す文化遺産だ！市長の復旧への決断を。

**市長** 治山事業を行っている左岸側に、県と協議しながら遊歩道を復旧していきたいと思えます。



平方 嗣世

## 渋川市再生・橋りよう・石碑管理



須田 勝

## 渋川再生で市民のしあわせを

# 一般質問



安力川信之

## 社会の変化に対応できる組織を

澁川市営業部を

**質問** 人口減少対策は雇用の創出が大事。企業を呼び込む営業部を。澁川の可能性を大いに売り込むべき。

また健康寿命増進のため、保健福祉部を健康推進部と福祉部に。

**企画部長** 平成30年度の組織の見直しでは、新産業ゾーン計画に係る業務を都市計画課に位置付け、総合政策部に資産経営課を新設し、政策的に市有財産の運用を図っていきます。保健福祉部のあり方についても検討を進めていますので、併せて検討します。

**命を守る政策を**

**質問** 24時間対応できるコンビニにAEDを配備すべき。救える命が必ずある。また医療センターにドクターカーを。

**保健福祉部長** AEDについてはアンケートの結果、38店舗が設置可能でした。今後調整します。

**市長** ドクターカーについては、マンパワーなどの課題があるところですが、県や群馬大学と連携し、

調整していきたいと考えています。

**質問** 学校給食無料化になったが、県立の特別支援学校に通う本市の児童生徒も対象にすべき。

また国に先駆けて、幼児教育の完全無償化を。

**教育長** 特別支援学校に通う児童生徒の給食費についても、市長と相談しながら無料化の方向で検討していきたいと考えています。

**市長** 人口減少対策として、国の施策に先駆けて第2子以降の保育料無料化を実施し、今後は完全無料化を目指します。



市役所に設置してあるAED



星野 安久

## 行政事務の合理化と市民対応

ワンストップ窓口の取り組みを

**質問** 市の窓口対応で、1カ所での用が足りないとの不満の声がある。電子化によるワンストップ窓口対応はできないか。また組織体制によるワンストップ化の考えは。

**市民部長** 庁舎フロアや事務スペースの問題などありますが、市役所全体の課題として、継続して連携しながら検討します。

**企画部長** 現庁舎の状況を踏まえ、来庁者が極力移動することなく関連手続きができるよう検討し、関連部署と常に連携し対応します。

**質問** 市が取り扱う行政手続きや補助制度などのマニュアルを作成し、每户配布できないか。

**総務部長** 既に市役所の手続きや情報を掲載した「澁川市くらしの便利帳」を作成し、市内全世帯及び転入者に無償で配布しています。

**市民要望の実現に向けて医療センター直通バスを**

**質問** 医療センターへの直接バスの乗り入れはできないか。また、薬局への横断歩道がないが、設置

の考えは。

**市民部長** 現在の運行路線を確保しながら、通勤・通学者の利用が多い朝夕の時間帯を除く時間帯で検討します。横断歩道の設置については、警察署に要望しており、引き続き要望していきます。

**私有地の管理と寄附**

**質問** 農地をはじめ受け手のない私有地を市へ寄附する方法は。

**総務部長** 土地等を市へ寄附する場合、利活用が図れるか等を検討し、受け入れると判断した場合、寄附申込書を提出いただきます。



窓口事務の合理化を

# 一般質問

**市道・農道の管理状況について**  
**質問** 市道、農道の路線数と総延長は。また、維持管理はどのように行っているのか。

**建設部長** 平成29年3月末の市道の総延長は約2001km、路線数は8444路線です。維持管理は、道路パトロール等により損傷の早期発見を行い、早期対応しています。

**農政部長** 農道として定義されている路線は2路線、5560mです。維持管理は、大規模なものは県営事業で整備し、簡易なものは市で対応しています。

**質問** 農用地内にある未舗装の農作業道の保全是大変である。多面的機能支払交付金による舗装を。

**農政部長** 本事業での舗装補修は現時点では認められていませんが、地域の活動を一層支援するため、国や県へ取り組みが可能となるよう要望して行きます。

**西群馬病院跡地の活用について**  
**質問** 病院跡地を有料老人ホーム



山崎 正男

## 市道・農道の管理状況は

等に再利用して、地元の市民が働けるよう国立病院機構に申し入れをして、市のため、地域のために役立つような方策を考えてほしい。

**保健福祉部長** 有料老人ホーム等の再利用により、都市部の高齢者が自らの希望に応じて地方に住み、医療介護が必要な場合は継続的なケアを受けられるような地域づくりが期待されていますが、跡地は国立病院機構の所有地であるため、動向に注視していきます。



市道1-5400号線の現状



加藤 幸子

## 高すぎる介護保険料は見直しを

**質問** 第7期介護保険料基準額の引き上げが決定した。年金生活者を圧迫している。低所得者等の高すぎる保険料の見直しをするべき。

**保健福祉部長** 基金を繰り入れ、介護保険料の増額幅を抑えています。所得の低い方については基準額より軽減を行っています。

**質問** 地域包括支援センターを8圏域にし、中央圏域は市直営、他は7つの民間事業者に委託した。中央と民間委託の役割分担は。

**保健福祉部長** 中央包括は通常の包括支援業務に加え、認知症施策や生活支援体制整備を実施し、委託包括に対し助言指導を行います。  
**質問** 高齢者の「足の確保」についての検討結果は。

**保健福祉部長** 交通弱者の移動手段の確保として市全体の公共交通のあり方を検討するため、高齢者等移動支援実証調査事業を試行し、今後の交通施策に反映します。

**質問** 学校施設の改善について、エアコンの設置や使われない中学校のプールなどの取り壊し計画は。



友達とお水遊び

**教育部長** 特別教室へのエアコン設置については、通常教室への整備が終了後、全体の財政調整を図りながら進めたいと考えています。赤城南中学校のプールについては、土地を有効活用していく方針が決まってから取り壊したいと考えています。

**質問** 市長の公約である保育料完全無料化はいつ頃までにするのか。  
**市長** 人口減少対策として、財政状況や国の動向を見ながら、国に先駆けて、早期に保育料を完全無料化したいと考えています。